

和歌山県立医科大学青洲基金 寄附者さまからのメッセージ

「寄附申込書」に添えられたメッセージ、またはオンラインでの寄附申し込み時に入力していただいたメッセージをご紹介します。

お名前の公表を希望されない方からのメッセージについては、寄附者ご芳名欄を「ー」として掲載させていただいております。個人情報に関わる部分など、メッセージの一部に修正を加えている場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受入年月日	寄附者ご芳名（敬称略）	メッセージ
令和4年4月30日	ー	少しでもお役に立てればと思います。
令和4年5月31日	ー	いつまでもきれいな環境が維持されるよう一助になればと思います。
令和4年5月31日	ー	2度目の寄附です。気持ちばかりの恩返しです。
令和4年6月30日	ー	少しでもお役に立てばと思ひ寄附させていただきます。
令和4年6月30日	宮崎 香代子	和歌山県の医療での活躍を東京にてニュースで見ると、やはり中心となる和歌山医大の存在がとても大きいと感じ誇らしく思います。
令和4年9月1日	飯島 英昭	お世話になりありがとうございました。多少ですが役立ててください。
令和4年10月31日	ー	外来で訪れても入院中にお世話になった看護師さんや補助員さん、検査技師さん達にお会いすることが有り、声をかけてくださるととてもうれしく思います。何かのお役にたてていただければと思います。
令和4年11月30日	ー	少しでもお役に立てて頂ければと思います。
令和4年11月30日	ー	入院中、ひな祭りの日には夕食にちらし寿司や紙のお雛様がついてきたり、中秋節にはお月様とすすきのイラストが入った飾りがついてきたり、クリスマス前にはナースステーションの前にクリスマスツリーが飾られたりと、とても癒されました。何かのお役に立てればと思います。
令和4年12月30日	ー	入院時リハビリに使用しているエアロバイクの負荷調整ハンドルが傾け方により調整出来たりできなかったりしたこともありました。何かのお役に立てればとおもいます。
令和4年12月30日	山崎 貞夫	附属病院皮膚科の坂本医師にお世話になりましたので、少額ではございますが後進の方々のために寄付させていただきます。
令和4年12月30日	ー	なかなか和歌山県には行けないのですが、ご指導いただいたことを感謝しています。開業も細々ながらですが、11年になりました。今の生活は大学でまなばせていただいたことが基礎になっています。遠くからですが、ご発展をお祈りしております。
令和5年1月31日	ー	いつまでもきれいな環境を維持されるよう一助になればと思います。
令和5年3月31日	天野 和幸	入院中、薬の副作用での味覚障害に加え点滴での吐き気、発熱、倦怠感などで食事を残すことが多く管理栄養士の方や看護師さん達が少しでも食べられるように色々細かい要望を聞いていただき本当に助かりました。何かのお役に立てればと思います。

寄附者さまからのメッセージをお待ちしております。